

科目ナンバー： 研究・CNS：MC1043

授業コード： 6630100400

講義科目名称： 看護管理学特別演習(看護管理学研究)

英文科目名称： Seminar of Nursing Administration

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1・2学年	2単位	選択
担当教員			
◎恩幣宏美			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年	【授業時間】 30時間		
	【担当教員】 【氏名】	【所属】	【研究室】	【メールアドレス】
	◎恩幣 宏美	新潟県立看護大学	313	honbe@niigata-cn.ac.jp
	【本学の科目区分】 専門分野			
	研究 CNS 助産	【DP1】 ○	【DP2】 ◎	【DP3】 ○
			【DP4】 ◎	【DP5】 ○

到達目標	<p>1. 看護管理に関するクリニカルクエスト(Q)をリサーチクエスト(RQ)に転換し、RQの解決に向けた研究デザインを設定できる。</p> <p>2. RQの解明が臨床現場および管理実践においてどのような課題解決にどうつながるのか、臨床還元につながるかの意義を研究の独自性を踏まえて説明できる。</p> <p>3. RQの解決に向けた研究計画書を作成できる。その際、研究における倫理的問題の重要性も検討できる。</p>
------	--

授業概要	<p>国内外の看護管理学領域における研究論文をクリティーク(批判的吟味)し、自己のCQとRQを明確化する。看護管理学領域における臨床上の課題解決につながるRQを設定し、RQの解明につながる研究デザインを確定し、研究計画を立案する。</p> <p>研究実施に必要な審査(研究計画書審査と研究計画の倫理審査)を受審し、研究計画を完成する。</p>
------	---

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：講義・演習 学修課題：ガイダンス 学修内容：科目の概要、学修内容、評価方法を理解する 学位論文を作成する研究の計画立案と研究計画書作成の過程を理解する 事前学修：「研究ノート」の作成準備をして授業に臨む 事後学修：次回講義までの研究活動を「研究ノート」に記録する 備考：恩幣</p> <p>2-5 授業内容 授業形態：演習・討議 学修課題：研究計画書の検討 学修内容：RQの解明に向けた研究デザイン、研究方法の検討 事前学修：前回講義時に指示された事前学修課題に取り組む 事後学修：次回講義までの研究活動を「研究ノート」に記録する 備考：恩幣</p> <p>6-8 授業内容 授業形態：フィールドワーク・討議 学修課題：フィールドワーク 学修内容：フィールドワークの結果を討議し、研究計画書の修正に取り組む 事前学修：前回講義時に指示された事前学修課題に取り組む 事後学修：次回講義までの研究活動を「研究ノート」に記録する 備考：恩幣</p> <p>9-12 授業内容 授業形態：演習・討議 学修課題：研究計画書の作成 学修内容：研究フィールドおよび研究対象者を検討する データ収集方法と分析方法を検討する 倫理的課題の有無、対策を検討する 事前学修：前回講義時に指示された事前学修課題に取り組む 事後学修：次回講義までの研究活動を「研究ノート」に記録する 備考：恩幣</p> <p>13-15 授業内容 授業形態：演習・討議 学修課題：研究計画書の完成と受審準備</p>
------	--

	<p>学修内容：倫理審査の受審に向けて、研究計画書を完成する 事前学修：前回講義時に指示された事前学修課題に取り組む 事後学修：研究活動を「研究ノート」に記録する授業内容 備考：恩幣</p>
事前・事後学習	
評価方法、評価基準	到達目標1～3に対して、発表内容と準備状況 50%、討議への参加状況 30%、研究活動記録(研究ノート) 20%により評価する。
テキスト	特に指定しない。
参考図書・資料等	<p>牧本清子, 山川みやえ(編)(2020): 研究手法別のチェックシートで学ぶ よくわかる看護研究論文のクリティーク(第2版). 日本看護協会出版会. 研究方法に関する書籍および決定した研究デザインの専門書、論文、文献等を用意してください。 上記の他、研究課題や研究する事象に応じて適宜紹介する。</p>
受講、課題、資料配布等のルール	<p>講義資料は適宜配布する。 この科目で作成する「研究ノート」(研究課題を明確化する前段階から研究論文完成までの活動記録)は、毎回の講義時に持参すること。</p>
教員からのメッセージ	自分が明らかにしたいRQの解明に向けて、強い意志を持ち、積極的に学習する姿勢で臨んでください。
オフィスアワー	事前にメール等で日時を予約してください。